

# 仕様書

「オンライン資格確認端末」

2024 年度  
済生会松山病院

項番	使用要件
1	<b>【物品】</b> ・オンライン資格確認用顔認証機能付きカードリーダー 1台 ・オンライン資格確認用端末（ノート） 1台 ・ネットワークスイッチ 18ポート×1台、10ポート×1台
1-1	オンライン資格確認用顔認証機能付きカードリーダー
1-1-1	オンライン資格確認用顔認証機能付きカードリーダーとして導入実績のある製品であること。
1-1-2	表示機能：5インチタッチパネルディスプレイ（静電容量方式）、解像度1280 x 720pixel以上であること。
1-1-3	外形寸法（幅 x 奥行 x 高さ）：170 x 240 x 200mm以下であること（本体のみ）。
1-1-4	質量：2.1kg以下であること（本体重量のみ）。
1-1-5	マイナンバーカード取り忘れ検知として、画面表示及びブザーで知らせる機能があること。
1-1-6	電源ケーブル、USBケーブル1.8m、覗き見防止フィルターが添付すること。
1-1-7	ハードウェア保守：5年間のセンドバック保守パックがセットであること（保守期間は出荷翌月より）。
1-2	オンライン資格確認用端末（ノート）
1-2-1	オンライン資格確認用端末として導入実績のある製品、またはその後継機種であること。
1-2-2	液晶画面：13.3型フルHD液晶であること。
1-2-3	CPU：インテル(R) Core(TM) i3-1215U プロセッサ(6コア (2 P+4E)/1.2GHz)以上であること。
1-2-4	メモリ：8.0GB(4.0GB×2) PC4-3200 DDR5 SDRAM以上であること。
1-2-5	内臓ディスク：256GB (SSD) 以上であること。
1-2-6	OS：Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC であること。
1-2-7	USBポート：Type-C 1ポート、Type-A (USB3.2) 1ポート以上を搭載すること。
1-2-8	SDメモ리카ードスロット、標準バッテリーを搭載すること。
1-2-9	ACアダプター、USB光学マウスを標準添付すること。
1-2-10	システム構築用にUSB3.0ハブ4ポートタイプ (Type - C)を添付すること。
1-2-11	システム構築用にUSB3.0有線LANアダプターを添付すること。
1-3	ネットワークスイッチ
1-3-1	既存病院ネットワークに接続可能である製品であること。
1-3-2	IEEE802.1Q準拠のタグVLAN機能が利用可能であること。
1-3-3	ループガード機能が利用可能であること。
1-3-4	SSH接続で管理機能にアクセスできること（Webでのアクセスは不可）。
1-3-5	動作時環境条件として、50℃まで対応すること。
2	<b>【役務】</b> ・オンライン資格確認用顔認証機能付きカードリーダー設定 ・オンライン資格確認用端末設定 ・ネットワークスイッチ設定 ・ネットワーク配線 ・その他
2-1	オンライン資格確認用顔認証機能付きカードリーダー設定
2-1-1	オンライン資格確認用顔認証機能付きカードリーダー1台の設定作業を行うこと。
2-1-2	設定については、既存機器と同様にオンライン資格確認受付業務を可能とすること。
2-2	オンライン資格確認用端末設定
2-2-1	オンライン資格確認用端末1台の設定作業を行うこと。
2-2-2	設定については、既存機器と同様にオンライン資格確認受付業務を可能とすること。
2-3	新規追加のネットワークスイッチ2台及び必要となる既存スイッチの設定。
2-3-1	新規追加のネットワークスイッチ2台及び必要となる既存スイッチの設定を行うこと。
2-3-2	既存ネットワーク接続に必要なVLAN設定を行うこと。
2-3-3	既存ネットワーク管理端末からSSH接続で管理できるよう設定を行うこと。
2-3-4	ループ障害発生時に自動的に遮断できるよう設定を行うこと
2-4	ネットワーク配線
2-4-1	「オンライン資格確認 ネットワーク図面」に記載のネットワーク配線作業を行うこと。
2-4-2	野外配線については、既存配線と同様に野外環境に対応した配線を行うこと。
2-5	その他

項番	使用要件
2-5-1	各機器の設置場所は、「機器追加後構成イメージ」「オンライン資格確認ネットワーク図面」を参照とする。
2-5-2	追加機器稼働立会は、追加作業日の翌日午前中とする。
2-5-3	各種作業については、当院情報担当者と協議し決定すること。
2-5-4	オンライン資格の増設台数分の「証明書」について、当院で手配し作業ベンダーへ通知する。
2-5-5	各機器を接続するために必要な機材（USBケーブル、LANケーブル等）は導入ベンダーにて準備すること。
2-5-6	今回増設機器に必要とする電源設備は当院にて準備する。
2-5-7	既存機器、システムとの連携・設定については、必要となる作業を導入ベンダーにて見込むこと。

機器追加後 構成イメージ



